

第4号様式（第10条関係）

会 議 録（要 旨）

会 議 名	第3回武蔵村山市長期総合計画審議会
開 催 日 時	平成22年3月26日（金） 午後2時00分～午後4時30分
開 催 場 所	武蔵村山市役所 301会議室（市役所3階）
出 席 者 及 び 欠 席 者	出席者：磯野会長、諸江副会長、伊豆元委員、井上委員、内野委員、 榎本委員、陰山委員、中澤委員、山本委員 欠席者：松田委員 事務局：企画政策課長、企画政策課主査（企画政策G）、同課副主査（同G） コンサルタント（2名）
議 題	1 開 会 2 報告事項 第2回武蔵村山市長期総合計画審議会の会議要旨について 3 議 題 （1）第四次長期総合計画基本構想（素案）について （2）その他 4 閉 会
結 論 （決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。）	○中間答申について ・審議会として、基本構想部分での中間答申は行わない。基本計画の部分とあわせて最終答申のみとする。 ○次回の審議会日程について ・平成22年4月20日（火）午前10時から開催する。
審 議 経 過 （主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。）	1 開 会 （会 長）出席者が過半数を超えているので会議は成立する。 2 報告事項 ○第2回武蔵村山市長期総合計画審議会の会議要旨について （会 長）事前に配布されている前回の会議要旨について、何か問題はあるか。 （委 員）特になし。 （会 長）なければ、これを会議録として公開する。 3 議 題 （1）第四次長期総合計画基本構想（素案）について （会 長）議題に入る前に、今回、事務局と事前に話をさせていただいた内容に基づいて、この会議の位置付けについて確認しておきたい。まず、基本は市民参加で行った市民懇談会の提言を尊重し、これを前提に事務局でたたき台を作って、庁内の会議で検討し、素案としてとりまとめが行われた。この審議会では、この素案が、市民の声がきちんと反映されているか、専門的な視点で付け加えることはないかということをチェックしてほしいということ。答申をどのような形で出すかということもあるが、これに付加するべきところ、誤っているところを整理して答申するということを目指して、この会議を進めていきたい。 （事務局）資料2 基本構想（素案）の説明。 （会 長）参考資料2について、基本計画の構成（案）とあるが、今は基本構想に絞って説明を行ってもらったほうが…。 （事務局）施策の体系については、基本構想の中に含まれるものであり、基本計画の章・節・項がP.16、17の体系図と連動している。

- (委員) この素案は庁内の策定委員会や部会での検討を経てまとめられたものとの認識で良いか。
- (事務局) 懇談会の提言を基に事務局でたたき台を作成し、それを策定委員会や部会での修正を経て、素案としたものである。
- (会長) そういう経緯なので、この素案に対し、審議会で意見や付加を行っていきたい。まず、現状と課題、理念、フレームのあたりで何か御意見があれば…。
- (委員) まちづくりの現状について、達成度合いを示す資料はないか。
- (事務局) 前に配布した「項目別シート」が進捗状況を整理したものである。
- (委員) これを構想との関連でまとめたものはないか。
- (事務局) 構想の「まちづくりの現状」にある5本の柱立ては、第三次のものであり、これにぶら下がる各項目ごとに整理している。
- (委員) P.6~7の現状の中には、これはできなかったというのは書いていない？
- (事務局) 主に、この10年間で進められた内容を示している。
- (委員) 市民アンケートで生涯学習に対する意欲の高さがうかがえる。地域に目を向けてもらうためには大切な課題だが、適切なテーマ設定の市民大学等が少ない状況であり、生涯学習の充実を課題に入れるべきではないか。
- (委員) 生涯教育自体が目的なのか。あるいは、それをどう生かすのかによって書き方も変わってくると思う。
- (委員) 場の提供、大学との連携やネットワークの充実によるコミュニティの形成等にも連動してくる。
- (委員) 課題について、どこの都市でも書きそうな内容となっているような気がする。私たちのまちが何を目指すのかが強く浮かんでこない。
- (委員) 市民の義務や責任等をどこかに盛り込む必要があるのではないか。市民が受け手となるばかりでは良くないのでは。
- (委員) 総花的になるのは仕方ないが、もう少し特徴を持たせても良いのではないか。例えば江戸川区では小松菜を地域の産品として、ホームページ等でも色々PRしている。一つのキーワードだけでもまちづくりが広がってくる。
- (委員) 武蔵村山でも色々やっていることもあるのだが…。
- (委員) やっていることもあるが、目立たない。
- (委員) 武蔵村山は露地栽培が中心であり、江戸川区の都市農業とでは農業経営の形が全く異なる。
- (委員) 将来的に市がどのような都市構造を目指しているのかが、今回の基本構想の文章では抽象的すぎて見えてこない。例えば、本市の自然の中には市街化区域内農地が占める部分も大きく、これらの農地を含めまちの特徴をどのようにとらえていくのかということも重要な課題である。
- (委員) 農業について、地場産材を学校給食に使いたいといっても、実際には供給体制が整わないなどの問題がある。指導者を育て、目的を持った取組がないと、なかなか上手くいかない。
- (委員) 決まったものを決まった量だけ出していくには、ハウス栽培しかない。このような議論ができるようなネットワーキングが必要ではないか。
- (委員) このまちだからこそできること、この市の大きさに見合ったことをやっていくべきではないか。例えば点の文化を結び付ける仕組みづくりが重要だと思う。小さなものを大事にしていくという視点が必要なのではないか。

- (委員) 目標や理念に掲げられている内容では、まちづくりの「手法」が中心となっており「形」が見えてこない。
- (委員) 村山らしい都市の便利さが何なのかをもう少し考える必要があるのではないかな。
- (委員) 他人頼みの公共交通であるモノレールだけではなく、たとえできない場合もこのような交通ネットワークを充実させるという部分をもってなくても良いかな。
- (委員) ここでいう利便性とは何なのか。本市の自然とは何なのか。市街化区域内農地も含んだ自然を考える必要があるのではないかな。都市計画的な受け身ではなく、市街化区域内の農地を今後、どうしていくのか。狭山丘陵の自然をどうしていくのか、それがわかるような形で表現すべきでは。
- (委員) モノレールは市民の期待も非常に大きい。「公共交通」ではなく「モノレール」という文字を入れるべきではないかな。
- (委員) 新青梅街道の拡幅は、モノレール整備の第一歩ではないかな。
- (委員) 目標や理念の部分に「モノレール」は入れられるかな。
- (事務局) 次期整備路線に位置付けられているのは間違いなく、都市構造図の核の位置もモノレールの駅を意識したものであり、都市軸とあわせて表現している。
- (委員) 課題や理念の部分にモノレールを強調すべきではないかな。第三次よりもトーンが落ちているような気がする。
- (委員) 都市核の整備がこの 10 年間、ほとんど進んでいないのではないかな。モノレールを誘致するためにはアピールすることが必要では。
- (事務局) 平成 31 年の都市計画事業完了に向け、着実に進行している。
- (委員) 動いてはいるのだろうがアピール力が弱い。やっていることが市民の目に見えてこない。
- (委員) このような意見が出るのは、現状や課題が抽象的でわかりにくいからではないかな。キーワードを織り交ぜるなど、書き方の工夫が必要では。人口予測も 78,000 人まで右肩上がりとなっているが、最近の総合計画では横ばいや右肩下がりが一般的であるのに対し、武蔵村山は何故、右肩上がりなのか。どのような人がそこに住んでいるのか、主体が見えるようにする必要がある。
- (委員) 地価が安いから若い世代が多く入ってくる。一方で、居住者の高齢化が進行し、人口が増加するのでは。
- (事務局) 今後も、このような傾向は続くと思われる。
- (委員) 必ずしもベッドタウン化が進行するというのではなく、モノレールが来ると、昼間人口の割合も増えてくる。
- (委員) 水俣市の基本構想を例にとると、市民に力や希望が湧いてくるような書き方になっている。従来の基本構想は行政計画という部分が強かったが、今は市民と共有できる将来像を示すことが大事だと思う。そういう意味からも、単に人口フレームだけではなく、都市像に関連するフレームが必要なのではないかな。
- (委員) 将来都市構造図には、まちづくり方針のように道路が入っていないとイメージが共有できない。
- (事務局) 基本構想で大まかに示したものをまちづくり方針で具体化していくつもりである。
- (委員) せめて、現在ある主要な道路くらいは入れられないかな。
- (会長) 時間も大分、超過してしまっているが、今日のような意見をどう扱うか。市としては、次回、基本構想の部分について、答申してほしいということだが…。このような短いスパンで審議会を行うところ

	<p>はなく、今日の皆さんの意見を伺っていても、構想段階での中間答申は難しいと思われる。もし、パブコメがどうしても必要というのであれば、市の素案として出すという方法はあるかもしれない。市民としても、基本計画とセットでない意見が出しづらいのではないか。水俣のように明確な方向性を示したものについて、賛否をとるといのであれば、パブコメも有効であると思うが…。</p> <p>(委員) 中間答申は難しいと思う。</p> <p>(委員) もし、会長の言われた方法で問題ないのであれば、審議会は最終答申のみとした方がよい。</p> <p>(事務局) 審議会の中間答申は行わないというのは了解。今の時点で、市の素案を基にパブコメを行うかどうかは内部で検討したい。</p> <p>(会長) 基本構想の部分を4月にもう1回、基本計画の部分を5、6、7月に各1回、9月に最終答申を行うスケジュールで進めていきたい。</p> <p>(2) その他</p> <p>(会長) 次回は4月20日(火)午前10時からとする。</p>
--	--

<p>会議の公開・ 非公開の別</p>	<p>■公開 傍聴者： <u> 0 </u> 人</p> <p><input type="checkbox"/>一部公開</p> <p><input type="checkbox"/>非公開</p> <p>※一部公開又は非公開とした理由</p> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; height: 40px; margin-top: 5px;"></div>
-------------------------	---

<p>会議録の開示・ 非開示の別</p>	<p>■開示</p> <p><input type="checkbox"/>一部開示 (根拠法令等：)</p> <p><input type="checkbox"/>非開示 (根拠法令等：)</p>
--------------------------	---

<p>庶務担当課</p>	<p>企画財務部 企画政策課 (内線：372)</p>
--------------	-----------------------------

(日本工業規格A列4番)